

## 研究部2020年の活動

今年の研究部はつぎのような活動を予定しています。とくに「鳥類繁殖分布調査」・「越冬分布調査」は最終年ですので、しっかりと協力していきたいと考えています。

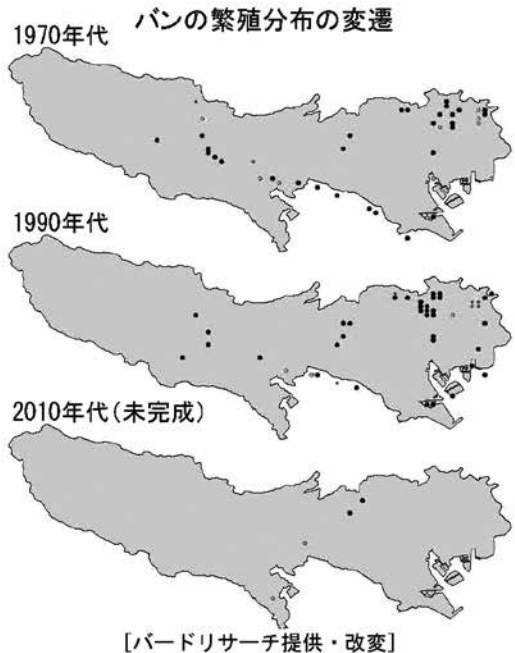
### 1. 東京都鳥類繁殖分布調査・全国鳥類繁殖分布調査・越冬分布調査への積極的な協力

1970年代・1990年代に行われた東京都と全国の繁殖分布調査の2010年代の調査は、NPO法人・バードリサーチが中心になって実施されています。また、新たに「越冬分布調査」も行われています。それらの対象期間は2017年～2020年ですので、今年はラストイヤーとなります。

これらの調査は世界的にも有意義なもので、より正確な結果が得られるよう、研究部としても積極的に協力していきたいと思っています。図は東京都におけるバンの観察記録です。年代を経るごとに減っていることが一目でわかる資料となっていることがわかつて思います。

「野外での鳥の識別」という“特殊技能”をもった野鳥の会会員として、ぜひ調査にご参加ください。これからはとくに「アンケート調査」に協力の力を置きたいと思っています。ネット環境

を利用できる方は「バードリサーチ」を検索され、個々にご対応をお願いします。パソコンを使われない方のために、今後このページで調査のようすをご紹介しますのでご利用ください。



### 2. オオタカ・ツミ・フクロウなどの猛禽類の生息実態調査

こここのところフクロウの話題も出てきています。23区内の緑地にはモグラが多数生息していますので、身近に来ているかもしれません。注意してください。

### 3. カワセミの繁殖状況調査

23区の状況はだいぶわかってきました。多摩地域の様子がよくわかりません。繁殖を中心に観察記録をお寄せください。

### 4. 『新・東京都産鳥類目録』の作成準備

皆様のご協力が重要な作業です。まずどんな内容にするか検討します。関心をお持ちの方は、研究部あてにご連絡ください。

### 5. 報告書『とうきょうのカモたち・2』の発行

過去に実施した調査のデータを中心に構成する予定です。

### 6. 「多摩川鳥類カウント」「イソヒヨドリ調査」などへの協力

### 7. 繁殖期・越冬期調査・鳥信・研究部例会・室内例会・ホームページなども

例年通り実施するとともに、より参加しやすいような改善を考えています。